

平成22年9月6日
太田川河川事務所

平成22年8月25日

「水辺の安全教室in太田川」を開催しました！

平成22年8月25日(水)、広島県山県郡安芸太田町上殿地先の太田川で「水辺の安全教室」を開催しました。

当日は、天候にも恵まれ気温約35℃の夏の日差しのなか流域の小学生14名がNPO法人「川に学ぶ体験活動協議会」の講師のもと水辺の安全について体験学習しました。

午前は座学により川の危険性について学習し、午後から実際に太田川で体験学習しました。水辺の安全教室を終えた子ども達からは、

- ・川に潜む危険についてわかった
- ・川の危険から守る方法がわかった
- ・安全そうに見えても、流れがあり泳ぐのが大変なことがわかった
- ・ペットボトルやお菓子の袋など、身近なもので浮くことがわかった
- ・泳いで助けに行くのは大変なことがわかった
- ・友達にも今日わかったことを話したい

など、水辺の安全教室を通じて川の危険な面やその対処方法などについて知ることができたと感想を話してくれました。また、ライフジャケットを着用した「川流れ体験」や川での鬼ごっこなど川ならではの体験を通じて川を楽しさも感じていました。

水辺の安全教室を通じて、川との楽しいつきあい方を学び、河川利用者の安全意識が向上することで水難事故防止に役立てたいと考えています。

実施状況

川の流れにチャレンジ中！



座学編



川にはどんな危険があるかな？

ライフジャケットの正しい着方を学ぼう

スローロープを使ってみよう



川流れ体験中



ライフジャケットで浮かんでみよう



お菓子の袋やペットボトルで浮かんでみよう

体験編

■河川水難事故防止週間

国土交通省では、昭和49年から毎年7月を「河川愛護月間」と定め、河川愛護運動を実施しています。推進標語「川が好き川にうつつた空も好き」

平成21年度からは、近年多発する河川水難事故を受け、7月1日から7日までを河川水難事故防止週間とし、出前講座の集中的な実施等による河川水難事故防止に関する啓発活動を行うなど、河川利用者に対し川を利用する際の安全意識の向上を促しています。